

世界初の屋外用カラー大型映像表示装置実用化を実証

登録番号	第 00352 号		
登録年月日	2023（令和5）年9月12日	登録区分	第二種 （単一又は極めて少量生産されたもの）
名 称 （型式等）	第一世代オーロラビジョン用CRT光源管試作品		
所 在 地	長崎県西彼杵郡時津町 三菱電機株式会社 伊丹製作所		
所 有 者 （管理者）	三菱電機株式会社 伊丹製作所		
製 作 者 （社）	三菱電機株式会社 京都製作所		
製 作 年	1979年、1983年（三色光源管）		
初 出 年	1979年、1983年（三色光源管）		
選定理由	CRT光源管を用いた第一世代オーロラビジョン開発の試作品である。陰極線管（CRT：Cathode Ray Tube）は、カラーフィルタを付した白熱電球などに比べ応答性に優れ、消費電力を大幅に削減し、屋外用表示装置に必要な高輝度を実現した。実証試験では、赤・青・緑の3種類で1m×2mの画面が試作され、技術検証、商談など、オーロラビジョンの実用化に役立った。防水や直射日光対策、混色を改善する三色一体型などの試作品が現存する。カラー大型映像表示装置の黎明期にあたるCRT光源管を用いた第一世代の試作品として、重要である。		
登録基準	一ーイ （科学技術の発展の重要な側面及び段階を示すもの） 二ーイ （国民生活の発展、新たな生活様式の創出に顕著な役割を果たしたもの）		
公開・非公開	非公開		
写 真	 左より、防水パッキン付、ガラス容器着色対応例（緑）、実証実験用、三色一体型の各CRT光源管試作品		
その他参考となるべき事項			